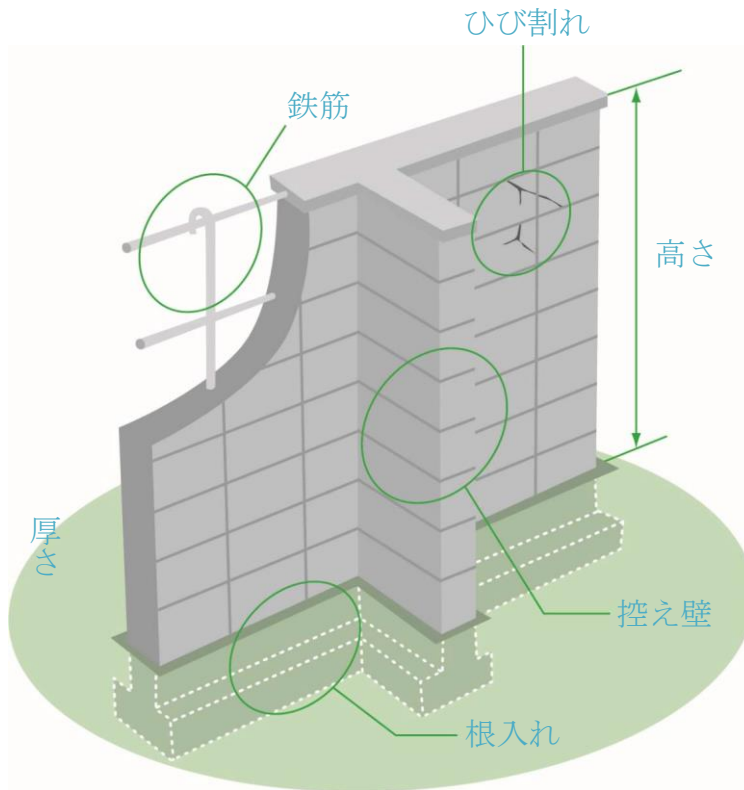


ブロック塀を点検しましょう

平成30年6月18日に発生した大阪府北部の地震では、ブロック塀の倒壊による死亡事故がありました。ブロック塀の安全対策のためのチェックポイントが国土交通省において作成されていますので、塀の所有者の方はこれを参考に、ブロック塀の安全点検に取り組むようお願いいたします。

ブロック塀の点検のチェックポイント

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。



□ 1. 塀は高すぎないか

- ・塀の高さは地盤から 2.2m 以下か。

□ 2. 塀の厚さは十分か

- ・塀の厚さは 10 cm 以上か。
(塀の高さが 2m 超 2.2m 以下の場合は 15 cm 以上)

□ 3. 控え壁はあるか (塀の高さが 1.2m 超の場合)

- ・塀の長さ 3.4m 以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。

□ 4. 基礎があるか

- ・コンクリートの基礎があるか。

□ 5. 塀は健全か

- ・塀に傾き、ひび割れはないか。

□ 6. 塀に鉄筋は入っているか

〈専門家に相談しましょう〉

- ・塀の中に直径 9mm 以上の鉄筋が、縦横とも 80cm 間隔以下で配筋されており、縦横は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- ・基礎の根入れ深さは 30cm 以上か。
(塀の高さが 1.2m 超の場合)

組積造 (れんが造、石造、鉄筋のないブロック造) の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から 1.2m 以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ 4 m 以下ごとに、塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。
- 6. 基礎の根入れ深さは 20 cm 以上か。

〈専門家に相談しましょう〉

点検の結果、危険性が確認された場合は、建築士や専門業者に相談し、速やかに付近通行者への注意表示、補修、撤去等の対応をお願いします。

※避難路に面した危険性のあるブロック塀の撤去等については、室戸市の補助制度があります。

お問い合わせ先：室戸市防災対策課 TEL：0887-22-5132